

# 産業廃棄物の排出及び 処理状況等（平成 27 年度実績）について



環境省は、平成 27 年度の全国の産業廃棄物について排出及び処理状況等を調査し、結果を公表しました。

1. 全国の産業廃棄物の総排出量：前年度比 約 200 万トン(約 0.4%)減  
平成 27 年度総排出量は約 3 億 9, 119 万トン
2. 業種別排出量：上位業種は前年度と同様、上位 5 業種で総排出量の 8 割以上
 

1) 電気・ガス・熱供給・水道業	約 1 億 54 万トン (25.7%)
2) 建設業	約 8, 185 万トン (20.9%)
3) 農業・林業	約 8, 095 万トン (20.7%)
4) パルプ・紙・紙加工品製造業	約 3, 176 万トン ( 8.1%)
5) 鉄鋼業	約 2, 976 万トン ( 7.6%)
3. 種類別排出量：前年度と同様、上位 3 品目で総排出量の 8 割以上
 

1) 汚泥	約 1 億 6, 932 万トン (43.3%)
2) 動物の糞尿	約 8, 051 万トン (20.6%)
3) がれき類	約 6, 421 万トン (16.4%)
4. 産業廃棄物の処理状況：前年度比 約 3%減（最終処分量）
 

1) 再生利用量	約 2 億 756 万トン (53.1%)
2) 減量化量	約 1 億 7, 354 万トン (44.4%)
3) 最終処分量	約 1, 009 万トン ( 2.6%)

当社では、産業廃棄物の分析にも取り組んでおります。埋立処分だけでなく、リサイクルの過程などで分析が必要な場合も、お気軽にお問い合わせください。

資料 2018 年 1 月 23 日付 環境省報道発表資料

土壤環境箇所 坂田旭子